

J A U N S ニュースレター 第 1 号

日本国際連合学会 (J A U N S)

理事長 明石康

事務局長 横田洋三

〒113-0033

東京都文京区本郷7-3-1

東京大学法学部研究室

電話 03-3812-2111

内線 3201

◎ J A U N S (Japan Association for United Nations Studies) は、日本国際連合学会の英文名称の略です。

◎このニュースレターには、学会の活動や会員の皆様へのお知らせを掲載します。

◎学会へのご意見・ご質問などは、事務局またはEメール (yamadate@jiia.or.jp) 宛にお願いいたします。

◎日本国連学会設立総会：アナン国連事務総長からも祝辞

1998年10月22日(水)、東京・渋谷の国際連合大学で、本学会の設立総会が90名を越える出席者を迎えて開催されました。公務出張のために欠席した明石康・日本国際連合学会設立準備委員会委員長に代わり、渡邊昭夫・同委員が議長として議事を進行しました。

横田洋三・同委員より、本学会の設立にあたり、緒方貞子・国連難民高等弁務官やコフィ・アナン国連事務総長からのあたたかい激励があったこと、国連大学のヴァン・ヒンケル学長やデラセンタ同高等研究所所長、佐藤英夫・学長上級顧問の心強いご協力があったことなどが紹介されました。

その後、横田委員から「日本国際連合学会規約」(案)について説明があり、若干の修正を経て採択され、正式に学会が発足しました。また、これと共に、学会の特別顧問、理事及び監事が選出されました。また、明石委員長を理事長代行に、横田洋三委員を事務局長代行に任命したいとの提案が各々渡邊議長からなされ、満場一致で承認されました。

また、第二回アフリカ開発会議(TICAD2)出席のために来日中の、コフィ・アナン国連事務総長がこの設立総会に出席され、本学会の設立に祝意を表すとともに、今後活発な活動が行われることを期待している旨の祝辞を述べられました。とくにアナン事務総長は、出席者に若者や女性が多いことに感銘を受けたと話され、今後国連は、このような学界との協力関係を深める必要が

あると強調されました。

◎第一回理事会：明石康氏を初代理事長に選出

1998年12月22日（火）、国連大学内の会議室で本学会の第一回理事会が開催されました。設立総会で理事長代行に選出された明石康氏を理事長に推挙したいとの提案がなされ、全会一致で承認されました。これを受けて、明石理事長より横田洋三・事務局長代行を事務局長に選任したいとの提案があり、理事・監事の上承を得ました。

また、内田孟男理事が編集主任に選任され、内田主任の下に編集委員会が設置されることが決定されました。理事会では、この他に、国連システム学会（ACUNS）及びアメリカ国連協会（UNA-USA）との連携及び協力の在り方、第一回研究大会の開催及び会計状況について報告・審議が行われ、詳細は運営委員会でさらに審議・決定されることになりました。

◎第一回研究大会：1999年5月22、23日（土、日）に東京・国連大学で開催

1999年5月26日（火）に開催された第一回運営委員会において、第一回研究大会を5月22日（土）及び23日（日）の二日間、国連大学を会場として開催することが決定されました。

詳細については、同封のプログラムをご参照のうえ、ご都合をつけてご出席下さい。また、ご関心をおもちのお知り合いの方にもお声をかけてご出席下さるようお誘い下さい。

◎会費納入のお願い

設立総会でもお願いしました通り、平成10年度分会費（一般：一万円、学生：6000円）を同封の振込用紙にてお納め下さい。なお、その際、皆様の住所・氏名を忘れずにご記入下さい。平成11年度分会費（平成11年4月～平成12年3月）については、5月の第一回研究大会の際、お支払い頂くか、後日お送りする振込用紙にてお支払い下さい。

◎訃報

本学会の特別顧問、斎藤鎮男氏は平成10年12月20日に永眠されました。ここに謹んで哀悼の意を表します。